事業所名		<u>重症心身障がい児デイサービスmore</u> すまいる					支援プログラム				<b>党</b> 日	2025	年	4	月	1	日
法人(事業所)理念		私たちは、重症心身障がい児とそのご家族が、安心して笑顔で過ごせる場所づくりを目指します。一人ひとりの「できる力」を信じ、心に寄り添う支援を行います。 私たちは、子どもたち一人ひとりの命と向き合い、「生きる喜び」「つながる幸せ」を大切にします。ご家族・地域とともに、やさしさが循環する社会を目指します。															
支援方針		1・医療・福祉・教育の各専門職が連携し、総合的な支援を行います。 2・児童の発達段階や特性に応じた個別支援を実施します。 3・医療的ケアの必要な児童にも安全で安心できる支援を提供します。 4・職員一人ひとりが専門性を磨き、質の高いサービスを継続的に提供します。 5・ご家族と共に目標を共有し、支援の透明性と一体感を大切にします。 6・感覚刺激やリハビリ活動を通じて、心身の発達を促します。 7・一人ひとりの命と心に寄り添い、安心して過ごせる環境を整えます。															
営業時間			12 時	. (	0 分から	18 時	<mark>0</mark> 分ま	まで	送迎実施の有無	あり	なし						
		支援内容															
本人支援	健康・生活	児童一人ひとりの	健康状態	(を安定させ、	・安心して[	日中を過ごせる	よう支援する	5.									
	運動・感覚	身体機能の維持・	身体機能の維持・向上と、快適な身体感覚の獲得をめざす。														
	認知・行動	子ども一人ひとり	子ども一人ひとりが、周囲の状況を感じ取り、自分なりの理解や選択を広げていけるよう支援する。														
	言語 コミュニケーション	児童一人ひとりの	児童一人ひとりの表出手段を尊重し、言葉や非言語による伝え合いを育む。														
	人間関係 社会性	た、表情・視線・地域の方々との交流	児童一人ひとりの表出手段を尊重し、言葉や非言語による伝え合いを育む。子ども一人ひとりのペースを尊重しながら、職員や仲間との関わりを通じて「人とのつながり」を育みます。また、表情・視線・声・しぐさなど、わずかなサインにも丁寧に応じ、他者との関係づくりの楽しさや安心感を感じられるよう支援します。 地域の方々との交流や行事参加などを通じて、社会とのつながりを自然に感じられる体験を積み重ねます。子どもたちが「自分もこの社会の一員である」と実感できるよう、共感・尊重・思いやりを基盤にした関わりを大切にします。														
	家族支援	子どもの成長を共	後の思いに寄り添い、安心して在宅生活を送れるよう支援します。 5の成長を共に喜び、情報共有と相談支援を大切にします。 D笑顔が子どもの安心につながるよう、温かい関係づくりを目指します。											もし、学			
:	地域支援・地域連携	に連携し、子供と	おは、地域社会の一員として、学校・医療・福祉・行政などの関係機関と密携し、子供と、その家族を総合的に支援します。社会資源を活用し、子供た地域社会の中で安心して成長できる環境づくりを推進します。    ・									€施し、					
主な行事等		卒業祝い、入学祝、誕生日、お出かけ、プール遊び、クリスマス等々、季節に応じた行事をしています。															